

# と・お・の いきいき参画

～ ともに育もう おもいやりと のうりょくが 活きるまち

## ◇◇ 遠野市の女性活躍の現状 ◇◇

遠野市の法令・条例で設置されている各種審議会などに委員として任命されている女性委員の人数は増加しており、女性の活躍が進んでいることがわかります。

審議会等の女性委員登用率				
平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
25.8%	27.0%	27.4%	28.4%	29.0%

遠野市では、平成32年度までに、女性委員の登用率が30%を達成することを目標にしています。

目標達成までもう一歩！、というところまで来ました。引き続き、女性が参画することの効果や意義を呼びかけ、目標達成に向けて取り組んでいきます。

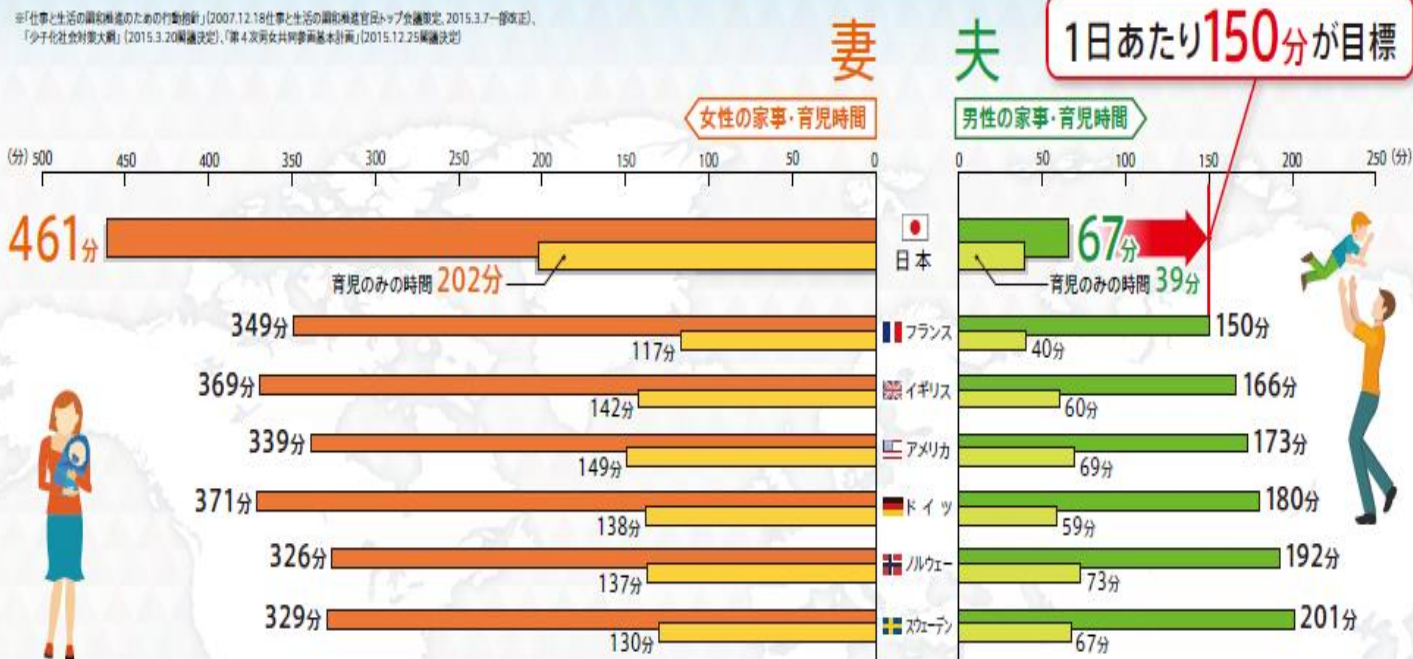
ところで

女性が職場や地域で活躍しようとするとき不可欠なのが、家族や周囲の人たちの支えです。

しかし、日本の男性は、諸外国に比べると1日当たりの家事・育児時間が低い水準にとどまっています。

6才未満の子供を持つ日本人男性の1日あたりの家事・育児時間を67分から2020年に150分に

※「仕事と生活の調和推進のための行動指針」(2007.12.18仕事と生活の調和推進官民トップ会議決定、2015.3.7一部改正)、「少子化社会対策大綱」(2015.3.20閣議決定)、「第4次男女共同参画基本計画」(2015.12.25閣議決定)



※内閣府男女共同参画局「男性の家事・育児参画コンセプトポスター」より転載

女性の活躍がもっと進むためには・・・

身近にできることから始めてみませんか？

ひとつ「働き方」を変えてみよう！



カエル！ ジャパン  
Change! JPN

## 「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）を始めてみましょう！！

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは、「一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」を指します。

（「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章より）

バランスの取れた働き方を実現することにより

☆健康で豊かな生活を送ることができる

☆個人の時間を持てることで自己啓発、能力向上につながる

☆家事・育児・介護などの希望を実現できる

☆地域活動への参加増加により地域社会が活性化する

☆多様な働き方が認められることにより、経済的自立が可能となる

気持ちよく働くこと、いきがいをもち豊かに生きることのために、働き方について考えてみましょう。



「男でマル、女でマル、共同作業で二重マル」

平成29年度男女共同参画週間キャッチフレーズ